**明治大学　共同利用・共同研究拠点「現象数理学研究拠点」**

**２０２４年度「共同研究集会」経費支援タイプ申請書**

年　　月　　日

明治大学先端数理科学インスティテュート所長　殿

[ 申請者／研究代表者 ]

|  |  |
| --- | --- |
| 所属機関･部局 |  |
| 職位 |  | 氏名 |  | 印 |
| 機関所在地 | 〒 |
| 電話番号 |  | ＦＡＸ番号 |  |
| Ｅ-mail |  |

　以下のとおり共同研究集会を開催したいので申請いたします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ 申請カテゴリー　 および開催形態※ご希望の□にチェック | □　研究集会型　／　□　共同研究型 | □　対面型　／　□　ハイブリッド型 |
| ２ 共同研究集会テーマ | 明治大学現象数理学共同研究集会 |
| ３ 開催希望期間 | 年　　月　　日　　～ | 年　　月　　日 |
| ４ 担当MIMS所員（本学所属者）※準備・運営に係る本学側の実務担当者 |  |
| ５ 研究集会の概要（トピック、目的、規模、準備状況、共催を希望する場合は団体名及び位置付け等） |
|  |

|  |
| --- |
| ６ 組織委員会の構成（研究代表者および担当ＭＩＭＳ所員についても記入してください） |
| 氏　名 | 所属機関・部局・職位 | 氏　名 | 所属機関・部局・職位 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ７ 支援経費 | 申請の有無 | □有　　□無 | ※青字部分は記入例です。提出時には削除してください。 |
| 内　訳 | 内　容 | 単　価 | 人　数 | 小　計 |
| 交通費※１ | *（例）山口⇔新山口⇔東京⇔中野**（例）名古屋⇔東京⇔中野* | *39,400円**20,720円* | *2名**2名* | *78,800円**41,440円* |
| 宿泊費※２ | *（例）20XX年9月25日～27日（2泊）* | *12,000円×2泊* | *4名* | *96,000円* |
| 日当※３ | *（例）○○ ○○ 教授，△△ △△准教授**（例）×× ×× 専任講師，□□ □□助教* | *3,800円×2日**3,300円×2日* | *2名**2名* | *15,200円**13,200円* |
| 申 請 総 額　合計 | 円 |

※１　交通費について

①所定の「支援経費申請書」を提出いただき、これに基づく交通費を本学で算出します。採択時の支援経費と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

②指定席特急料金は同一特急列車に80km以上または同一新幹線に100km以上乗車の場合、支出対象となります。

③航空機は、北海道・四国・九州・沖縄など、本州以外の地域からの来校の場合、または鉄道運賃より経済的であることが証明できる場合に限り利用可能です（エコノミークラスに限る）。利用の場合は「航空運賃領収書」「航空運賃明細書」「搭乗券または半券」の3点の提出が必要となります。

※２　宿泊費について

①宿泊費は、１泊あたり12,000円を上限とする実費が対象となります。

②１泊あたりの宿泊料金（利用明細）が記載された「領収書」の提出が必要となります。

※３　日当について

①日当は、出発地から本学中野キャンパスまでの移動距離が31km以上の場合に、支援経費上限額の範囲内において、申請に基づき支出可能です。

②所属機関での資格に応じて本学の資格を適用して支給します。研究に係る用務のない日は支出できません。

【教授・准教授】3,800円／【専任講師・助教】3,300円／【助手】3,000円

※４　支援経費の執行期限について

支援経費は、原則として2025年2月末日までに必要額の執行を完了してください。

＜別紙１＞参加予定者リスト

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏　名 | 所属機関・部局・職位 | 主な参加者の共同研究集会における役割 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

旅費を支給する参加者には氏名の横に＊印をつけ、必ず右側の「共同研究集会における役割」欄を記入してください。

（※必要に応じて枠を追加してください）

＜別紙２＞主要メンバーの業績

研究集会において主要な役割を受けもつ組織委員・参加者３～５名について、本研究集会に関連の深い最近の業績を各２件ずつ挙げてください。